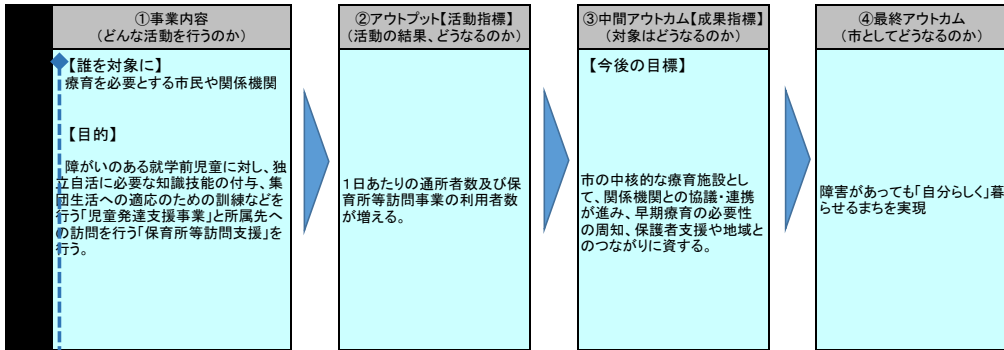


長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	44	事業名	児童発達支援センター事業	担当部課	子ども部子ども家庭課
第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち		決算書 ページ	—	
行政改革指針・重点課題	—		会計 区分	一般会計	
法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)		
その他(関係計画、要綱等)	有	児童福祉法、ながふく障がい者プラン、長久手市児童発達支援センター条例、長久手市児童発達支援センター条例施行規則	3-2-1 児童福祉総務費		
事業開始の背景、経緯等	児童発達支援センターを市町村に1つ設置する必要があることから、市の中核的な療育施設としての児童発達支援センターを整備した。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可	(両者と協働不可の場合はその理由) 市民・民間との協働の余地がない事業であるため			



項目	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
事業費(A)	千円	予算	-	-	25,500	41,498	41,234
		決算	-	-	21,567	40,901	-
人件費(B)	千円	決算	-	-	7,910	9,452	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	0	0	29,477	50,353	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人		-	-	81	144	170
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		-	-	121	238	

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】 R4年度(2022)年実績	【目標①】 R9年度(2027)年実績	【目標②】 R14年度(2032)年実績
市の中核的な療育施設として、関係機関との協議・連携の場 (指標の設定根拠)	回	27	40	54

(数値目標の根拠:調査名、調査年など出典)  
協議・連携は、児童発達支援センターが持つ市の中核的な療育施設としての目的や課題について、関係機関との協力や保護者支援等につながる可能性を高めるものであるため、その回数を指標とする。  
令和3年10月から始めたことを鑑み、令和4年度の実績27回を基準とし、10年後の目標をその倍とし、マイルストーンとしてその半分を5年後の目標とした。

事業開始からの経緯など	令和3年10月1日から開所。民間事業者とも顔の見える関係を築きつつ、連携を進めていく。指定管理者での運営を活かし、保育園、学校等に療育を身近なものにしていく。
令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 複合施設で事業を行うことを活用し、上郷児童館への訪問、上郷保育園との植樹等行事に取り組んだ。
改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 地域の中核となるセンターとして、他の事業所との更なる連携が必要

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 指定管理者での運営を活かし、保育園、学校(令和5年度から学校への保育所等訪問支援を行う)等に療育を身近なものにしていく一方で、民間事業者、地域とも顔の見える関係を築きつつ、連携を進めていく。
--------	---

事務事業①	児童発達支援センター事業								
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)		
(1) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】 1日あたりの通所者数	人	見込	20	20	20	20	20		
		実績	21.8						
(2) 保育所等訪問事業の利用者数 (月1回/人の利用)	人/月	見込	20	20	20	20	20		
		実績	33.8						
(3)		見込							
		実績							
<備考:活動の概要(R4年度(2022))> 児童発達支援は延べ5066人(日平均21.8人)、保育所等訪問支援は延べ405人(月平均33.8人)利用								今後の方向性	改善・見直し
								コスト投入	現状維持

事務事業②	児童発達支援センター事業								
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)		
(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込							
		実績							
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込							
		実績							
(3)		見込							
		実績							
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>								今後の方向性	
								コスト投入	

事務事業③	児童発達支援センター事業								
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)		
(1) 運営に携わる市民の人数	人	実績							
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込							
		実績							
(3)		見込							
		実績							
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>								今後の方向性	
								コスト投入	